

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	社会福祉法人 央福社会	代表者	中川 佑治	法人・事業所の 特徴	法人理念である「やさしい気配り 親思う 慈しみの心」を基本に、利用者一人一人が自分のペースで過ごせるよう、利用者の声を大切に、主体的に過ごせるよう対応している。利用者の変化にも、すぐ気づき対応できるようスタッフ間の連携を図り情報交換・共有に努めている。 また、当ホームは、法人の理事長が元々住んでいた場所でもあり、名前も屋号からである。そういった部分を活かしながら、地域の行事にも積極的に参加している。また、ホーム内にて地域つどい事業を開催し、地域住民との交流を図り、地域に根付いていけるよう取り組んでいる。
事業所名	小規模多機能ホーム かめやん家	管理者	小池 愛		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	3人	人	2人	1人	人	2人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	コロナウイルス感染症の状況にもよるが、定期的なミーティングの開催や職場内外の研修への参加等ができるよう、引き続き取り組んでいく。利用者の個人々の想いや要望についても、スタッフ間で共有し、進捗がわかるよう、ホーム長・ケアマネジャー中心に取り組んでいく。	職場内の研修は取り組めたが、職場外研修へはコロナ感染症の影響もあり、参加できることが少なかった。利用者の想いや要望などは、スタッフ間で共有は行っているが、共通認識までは来ていなかった。	○姿勢はあると思います。日々反省したり努力してくれていると思います。○本人・家族のニーズや意向に耳を傾けることを心掛けていることは理解していますが、一番大切なのは、本人が安全安心に過ごされることだと思います。日々笑いがあがり楽しく過ごされることを望みます。○できることできない事を踏まえたとしても挑戦することが大切だと思います。	ミーティングなどを通じて、スタッフ間の共有をしっかりと行い、皆がおんなじ方向を向いて取り組んでいく。ご利用者のことを考え、「日々笑いのある生活」を作れるように取り組む。出来ることや出来ないことを、それぞれの考えを共有していけるよう取り組む。
B. 事業所のしつらえ・ 環境	引き続き、玄関回りの整理整頓や不快な音やにおい等ないように気を付けて、入りやすい環境づくりや居心地の良い空間づくりに取り組んでいく。また、入りやすいようにするためには、地域と共存される事業所である必要があるため、コロナウイルス感染症の状況にもよるが、地域行事等の参加や事業所での地域行事の開催をもう一度行っていきたい。	コロナ感染症の影響により、地域行事の参加や事業所主催の行事の開催はできなかった。また、事業所内外の環境作りは配慮して、入りやすい環境は作れている。	○長年、会議でお伺いしていますが気になったことはありません。 ○事業所としては努力されていると思います。万全とはいきませんが、暮らしやすい環境に取り組んでいると思います。 ○今はどの形が望ましいか分からないと思います。防犯やコロナ感染症の問題など、「空いています。いつでもお入りください」という時代ではないと思います。	玄関は施設の顔であることを全スタッフが意識をしたうえで、環境を整えていく。また、玄関の花壇は地域の方がいつもきれいに作って下さり、昔とは比べ物にならないくらい生き返り、通行人も足を止めて見ておられます。そのような環境作りをして下さりとても感謝しています。それを当たり前と思わず、全スタッフが利用者や訪問された方に、居心地が良いと思っただけの環境を作る。また日中は玄関も開放していますが、防犯面でも不安という声があるので、ご家族への理解もしていただけるよう努めていく。

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>○コロナウイルス感染症の状況にもよるが、感染症対策をきっちりとし、地域行事への参加や事業所内での地域行事が再開できるよう準備をしていきたい。また地域とも連携し、地域交流をよりよいものにしていきたい。</p>	<p>コロナ感染症の影響により、地域行事の参加や事業所内での地域行事の開催はできなかった。</p>	<p>○コロナ感染症の拡大により、すべての面での満足には至らないが、今までの実績から踏まえて、努力されていると思う。前向きに推進されています。 ○コロナ自粛の為、地域との交流は中止中です。 ○突発的なことにも、すぐに対応していただけるので、助かっています。 ○何かあれば、まず相談しようと思っており、とても相談しやすい場所になっています。 ○コロナウイルスの影響もあり、地域行事の開催も少なくなっている中で、あると思いますが、自施設の中でできることに取り組んでおられると思います。</p>	<p>コロナウイルス感染症の状況にもよるが、感染症対策をきっちりとし、地域行事への参加や事業所内での地域行事が再開できるよう準備をしていきたい。また、地域とも連携し地域交流をよりよいものにしていきたい。</p>
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>全スタッフが、通い・訪問・泊りサービスと様々な場面で関わりや対応をすることがある。利用者や家族とかかわる中で、情報収集できることも多い。知り得た情報は、皆で共有や整理し、ホーム長・ケアマネジャー中心に今後の対応に活かせるようにしていきたい。地域包括支援センターとも協力し、利用者以外の地域の方にも関わり、相談しやすい事業所作りをしていく。</p>	<p>知り得た情報などは、皆で共有できたが、今後の対応まで活かすことまでは不十分だった。利用者以外の地域の方との関わりも、よく見る方との交流はあるが、そうでない方との交流は少なかった。</p>	<p>○コロナ感染症により、運営推進会議も思うように実施されない状況下で、以前のような状況であればすべてクリアできていると思います。利用者による満足度の追及を常に意識されているので安心していきます。○コロナウイルスの影響により、イベント・行事等が中止になり、地域の方との交流は思うようにできなかったと思いますが、事業所内で今できることはしていたらいいと思います。○かめやん家新聞等を拝見していて、事業所内外での季節に応じた、行事やイベントの様子がわかり、利用者の方にとって、よい刺激になっていると思います。</p>	<p>全スタッフが、通い・訪問・泊りサービスと様々な場面で関わりや対応をすることがある。利用者や家族と関わる中で、情報収集できることも多い。知り得た情報は、皆で共有や整理し、ホーム長・ケアマネジャー中心に今後の対応に活かせるようにしていきたい。地域包括支援センターとも協力し、利用者以外の地域の方にも関わり、相談しやすい事業所作りをしていく。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>コロナウイルス感染症の状況にもよるが、定期的に対面での運営推進会議を開催し、よりよい施設づくりのためにも、意見交換し、必要に応じて改善していく。事業所の取り組みだけでなく、地域の取り組みにも参加できるよう協力をしていきたい。また、地域の心配な方に対しては、地域包括支援センターや町会長等と連携し、協力できるようにしていく。</p>	<p>コロナ感染症の影響もあり、半分以上が書面での開催だった。対面開催時は、意見交換も行ったが、書面では難しかった。</p>	<p>○コロナ感染症により、定期的な運営推進会議が実施されませんが、常に前向きに感じられ、情報収集に努力されています。 ○コロナの為、開催は少なかったが、取り組みは良好です。 ○書面での対応が多かったですが、事業所の取り組み等、わかりやすく説明されています。 ○会議では、運営状況を解りやすく、説明していただいていると思います。 ○会議では、しっかりと報告があり、つど改善についての話がなされていると思います。</p>	<p>コロナウイルス感染症の状況にもよるが、定期的に対面での運営推進会議を開催し、より良い施設づくりのためにも、意見交換し、必要に応じて改善していく。事業所の取り組みだけでなく、地域の取り組みにも参加できるよう協力をしていきたい。また、地域の心配な方に対しては、地域包括支援センターや町会長等と連携し、協力できるようにしていく。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>BCP(事業継続計画)を作成、また都度見直しをし、それらを元に運営推進会議でも話し合い、さらに地域と協体制を築いていきたい。またコロナウイルス感染症の状況にもよるが、事業所の消防訓練にも地域の方に見学や参加してもらえようアプローチをしていきたい。引き続き、地域の防災訓練にも参加や協力をしていく。</p>	<p>BCPは作成し、職員へのフィードバックもしているが、現場に即した内容等へは、現状できていないため、課題は残る。コロナ感染症の影響もあり、地域の方に消防訓練等に参加してもらうことはできなかった。地域の防災訓練も開催ができなかった。</p>	<p>○防災・災害対策については、常に意識され活躍されていますが、万全とは言えません。出来る限りの防災訓練の実施をお願いします。 ○災害時のスタッフの対応はマニュアルと訓練が充分と推察する。機会があれば視察したい。 ○しっかりと防災計画が立てられていて、訓練も難しいと思います。少しずつでも、改善して行ってもらえたらと思います。 ○コロナウイルスのこともあり、大変な1年であったかと思っています。</p>	<p>BCP(事業継続計画)を作成、また都度見直しをし、それらを元に運営推進会議でも話し合い、さらに地域と協体制を築いていきたい。また、コロナウイルス感染症の状況にもよるが、事業所の消防訓練にも地域の方に見学や参加してもらえようアプローチをしていきたい。引き続き、地域の防災訓練にも参加や協力をしていく。</p>